

主任技術者の兼任届出書

年 月 日

橋本市長 様

業者名
代表者

印

年度 第 号

工事

の現場に配置する主任技術者について、下記の工事を兼任させるので届け出ます。なお、下記工事は発注者から配置技術者の兼任について了解を得ています。また、下記工事と合わせて当配置技術者が管理する工事件数は2件以内であることを申し添えます。

記

1 届出の理由

<input type="checkbox"/>	いずれかの工事の配置技術者が専任を要するため
<input type="checkbox"/>	

注(1) 該当する理由に○印を付けること。

(その他、該当する理由がある場合は理由を明記し、両方に○印を付けること。)

2 既に配置されている工事

相手工事

発注者・担当部署	
工事年度・番号	年度 第 号
工事名	工事
工事場所	
工期	年 月 日から 年 月 日まで
主任技術者氏名	技術者の従事役職

注(1) 監理技術者が兼任する場合は、当様式を使用せず、「特例監理技術者及び監理技術者補佐の配置に関する届出書」を使用すること。

(2) 本工事又は兼任する工事において、受注者の責によらない理由により、やむを得ず監理技術者への途中変更が必要となった場合は、本工事における技術者の途中交代を認める。

ただし、交代前後における技術者の技術力が同等以上に確保される等、工事の継続性、品質確保等に支障がないと認められることが必要である。

(3) 兼任する別途工事のコリンズの写し、特記仕様書等、兼任要件を確認できる資料を添付すること。

3 兼任させる理由

<input type="checkbox"/>	工事の対象となる工作物に一体性若しくは連続性が認められるため
<input type="checkbox"/>	施工にあたり相互に調整を要するため (資材の調達を一括で行う場合や工事の相当の部分を同一の下請業者で施工する場合等も含む)

注(1) 該当する理由に○印を付けること。

4 兼任工事箇所図

- それぞれの工事場所を示す位置図を添付すること。(A4,1枚)

(※) 工事現場間の移動距離が10km以内であること。

注(1) 本工事と兼任する工事の箇所を記載するとともに、自動車で通行可能な経路を記載し、経路距離を明記すること。

(2) 本工事と兼任する工事が同一箇所である場合は、「同一箇所における兼任」と記載すること。

(3) 不要な欄は斜線等で消すこと。